

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	147.18
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	146.77	1.1067	162.36	1.3142	0.6787
SYD-NY High	147.20	1.1070	162.78	1.3148	0.6792
SYD-NY Low	145.16	1.1026	160.53	1.3088	0.6708
NY 5:00 PM	145.48	1.1044	160.80	1.3116	0.6712
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	40,936.93	▲ 626.15	日本2年債	0.3800%	0.0100%
NASDAQ	17,136.30	▲ 577.33	日本10年債	0.9200%	0.0200%
S&P	5,528.93	▲ 119.47	米国2年債	3.8620%	▲0.0555%
日経平均	38,686.31	▲ 14.56	米国5年債	3.6379%	▲0.0692%
TOPIX	2,733.27	17.28	米国10年債	3.8301%	▲0.0782%
シカゴ日経先物	37,630.00	▲ 1,385.00	独10年債	2.2730%	▲0.0640%
ロンドンFT	8,298.46	▲ 65.38	英10年債	3.9875%	▲0.0650%
DAX	18,747.11	▲ 183.74	豪10年債	4.0040%	0.0010%
ハンセン指数	17,651.49	▲ 40.48	USDJPY 1M Vol	12.56%	0.65%
上海総合	2,802.98	▲ 8.06	USDJPY 3M Vol	11.52%	0.33%
NY金	2,523.00	▲ 4.60	USDJPY 6M Vol	10.53%	0.16%
WTI	70.34	▲ 3.21	USDJPY 1M 25RR	▲1.99%	Yen Call Over
CRB指数	272.80	▲ 4.23	EURJPY 3M Vol	10.13%	0.30%
ドルインデックス	101.83	0.17	EURJPY 6M Vol	9.63%	0.14%

東京	東京時間のドル円は146.77レベルでオープン。前日海外時間からの流れや実需のドル買いを背景に、仲値にかけてドル買い優勢の展開となり147.20まで上昇。その後は日経平均株価の反落や米重要指標を控えた持ち高調整もあってか146.14まで続落。結局146.17レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、146.17レベルでオープン。日銀総裁の効派ととれる発言を受けた円買いで始まり145.61まで売られる。しかし、全般なドル高地合いもあってか切り返すと変わらずの146.20レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は146.20レベルでオープン。朝方は米金利が一段と下落する展開に加えて、米8月ISM製造業景況指数が予想を下回った事が重しとなり、145.16まで値を下げる。その後は売り一巡となり、145.90までじりじりと買い戻される。午後は新規材料が乏しい中、145.80付近を中心とした推移が続くも、終盤ににかけて失速し、その後145.48レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.10台後半でスタート。じり安での推移が続く、1.1037レベルでNYオープン。午前中は米金利が低下する展開が支えとなり、一時1.1070まで上伸するも、それ以上の上値追いは限定的で、その後は1.1040付近まで反落。午後は1.1026まで続落する場面も見られたが、その後は下げ渋り、1.1044レベルでクロス。

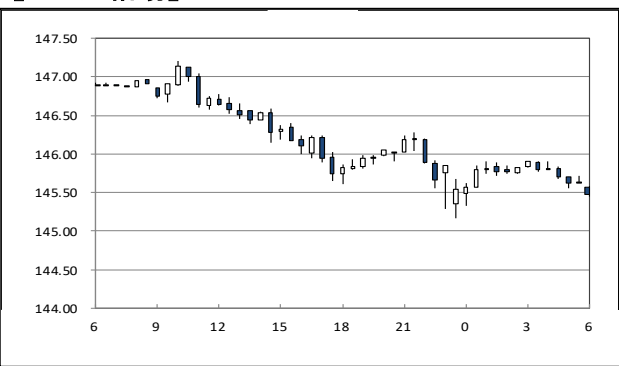
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
9月3日	22:45	米 製造業PMI・確報	8月 47.9	48
	23:00	米 建設支出(前月比)	7月 -0.3%	0.1%
	23:00	米 ISM製造業景況指数	8月 47.2	47.5

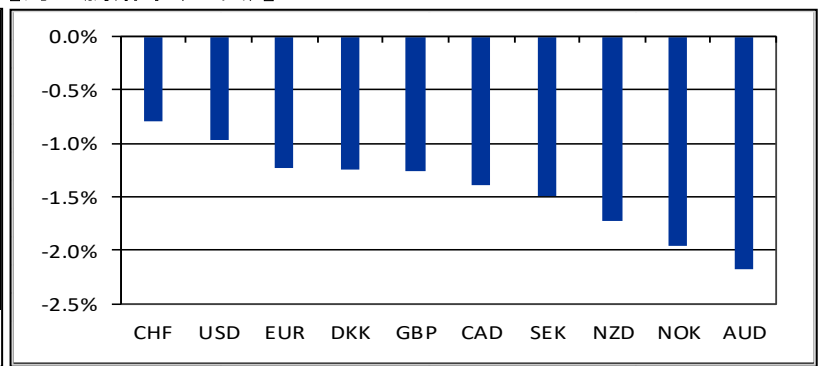
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
9月4日	10:30	豪 GDP(前年比)	2Q 0.9%	1.1%
	18:00	欧 PPI(前月比)	7月 0.3%	0.5%
	18:00	欧 PPI(前年比)	7月 -2.5%	-3.2%
	21:30	米 貿易収支	7月 -\$79.0b	-\$73.1b
	23:00	米 製造業受注(前月比)	7月 4.8%	-3.3%
	23:00	米 製造業受注(除輸送)	7月 -	0.1%
	23:00	米 耐久財受注(前月比)・確報	7月 9.9%	9.9%
	23:00	米 耐久財受注(除輸送用機器)・確報	7月 -0.2%	-0.2%
	23:00	米 JOLT求人	7月 8,100K	8,184K
9月5日	03:00	米 ベージュブック	-	-

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	143.80-145.80	1.0950-1.1150	159.00-161.60

【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は下落。東京時間午後に植田日銀総裁より経済・物価見通しが実現していくとすれば「引き続き政策金利を引き上げ、金融緩和の度合いを調整」との方針が改めて示唆され、円買いが優勢となった。海外時間では米8月ISM製造業指数の予想を下回る結果や直近上昇が続いていた米株が売られる展開にリスクオフからドル円は下落幅を拡大。本日のドル円は上値の重い展開を予想。東京時間は米株安を受けた日本株の軟調な動きにドル円は上値が押さえられると考える。海外時間ではカナダ中銀が政策金利を発表予定。市場では利下げが確実視されており、予想通りの結果となる場合には隣国の米国にも金利低下圧力がかかりやすく、ドル売りが優勢となろう。また、米7月求人件数(JOLTS)も公表予定ではあるが、予想対比大きく乖離した結果とならない限り、6日(金)の米雇用統計を前に動きは限定的と考える。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。